

式の計算

単項式

文字や数の乗法だけで作られている式のことを**単項式**といいます。単項式の例として $3a$ や $-4x^2y$ が挙げられます。

また、 5 や x のように、1つの数や1つの文字だけのものも単項式といいます。

単項式の係数と次数

単項式は**数字**×**文字**の形をしていて、この文字にかかっている数字のことを単項式の**係数**といい、文字の個数を**次数**といいます。

例 $2x$ の係数は**2**，次数は**1**です。

$-4xyz$ の係数は**-4**，次数は**3**です。

(注) 単項式 x の係数は x は $1x$ であることから係数は**0**ではなく、**1**となります。
単項式 y^3 は係数が**1**， $y^3 = y \times y \times y$ であることから、文字が**3**つであるので、次数は**3**となります。文字の個数とは文字の種類だけで判断しないように注意しましょう。

定数項

文字を含まずに数字だけからなっている単項式を**定数項**といいます。定数項の係数は定数項自身と一致します。

定数項の次数は以下ようになります。

定数項が**0**以外の数→**0**

定数項が**0**→定義しない。

例 定数項**-3**の係数は**-3**，次数は**0**です。 定数項**0**の係数は**0**，次数は**定義しません**。

多項式

単項式の和で表された式のことを**多項式**といいます。多項式の中の一つ一つの単項式のことを特に**項**といいます。

例 $2x + 3y + 4z$ の項は、 $2x$ ， $3y$ ， $4z$

$4a^2 - 2b$ の項は、 $4a^2$ ， $-2b$